

築港中学校 PTA・築港地域の意見報告

令和 6 年 10 月 2 日

① 中学校統合について

- ・港中学校及び築港中学校の双方の小規模化を解消するために今回 2 つの中学校が統合されることになり、その統合された新たな学校の敷地及び校舎については、港中学校の敷地及び校舎を使用することになりました。
- ・両校が統合される令和 9 年 4 月には、両校の生徒や先生方が一つの学校に集い、ともに学ぶことになります。このことは新たに設立される中学校では、単に生徒数や先生方の人数が増えるということではなく、両校がそれぞれ長年にわたり育んできた歴史や文化が新たな学校に引き継がれ融合されて、新しい校風を生み出していくということにほかなりません。

② 学校名について

- ・先に述べた通り、両校が統合され新たな学校を設立し、将来に向かって新たな校風を築いていくのですから、新しい学校には当然新しい学校名を採用すべきだと考えます。
- ・今回は港中学校の敷地が新たな学校の敷地となりましたが、どのような敷地に新しい中学校を開校することになったとしても（例え築港中学校の敷地に新たな学校を設立する場合でも）、新しい学校は新しい校名でスタートするのが当然であると考えています。

③ 校章・校歌・標準服等について

- ・新校名採用に伴う校章・校歌・標準服等に係る費用は、新たな学校で学ぶ子どもたちがすくすくと育っていくための未来への有効な投資であると考えます。

④ この統合で最も大事なこと

- ・中学校の統合により、今までとは異なる地域のこどもたちが、ともに学ぶことになりますので、地域の別や当該地域から通う生徒の人数に関わりなく、すべての生徒たちが等しく教育を受けられるとともに、いじめのない環境づくりがなされるように細心の注意を払うべきであると考えます。
- ・新しい中学校は、多様な地域の多様な生徒が集い学べる素晴らしい中学校を目指して、学校関係者・保護者・地域が連携し円滑な学校運営ができる環境を構築していくことが大事だと思います。
- ・新しい中学校ですべての地域の生徒たちが生き生きと新しいページを綴れるような環境が整備されることを願っています。
- ・そのために区役所が魁となり、この事業が成就するよう積極的に進めていただきたい思います。